

特定健診（予約制）

予約先

集団健診：令和8年6月1日（月）～令和9年2月24日（水）

●電話予約：コールセンターフリーダイヤル **0120-489-789**

予約受付時間 平日午前9時～午後7時（土日祝日 年末年始除く）
※コールセンター業務を「株式会社両備システムズ」に委託しています。

●WEB予約：けんしん予約システム「A I T E L」
<http://www.aitel-reservation.jp/kadomacity-osaka/>

令和8年6月1日～令和9年3月31日
までの期間で実施します。

40歳から74歳までの門真市国民健康保険加入者の方の健診

※門真市国民健康保険以外の保険加入者は加入している健康保険にお問い合わせください。

健診の実施者	受診券	特定健診の検査内容	
門真市	5月下旬に受診券を個別送付します	問診・身体計測（身長、体重、BMI、腹囲）・血圧測定・診察・検尿（尿糖、尿蛋白、尿潜血）・心電図検査 血液検査（貧血、中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール、血糖、HbA1c、肝機能、血清クレアチニン、eGFR、尿酸）・眼底検査（検査基準に該当し、医師が必要と認めた場合のみ）	
健診方法	健診場所	持ち物	費用
集団健診	保健福祉センター 門真市民プラザ 南部市民センター	●「特定健康診査受診券」（黄色） ●「マイナ保険証」または「資格確認書」 ●「昨年度の健診結果」「健康手帳」（ある人）	無料
個別健診	府内健診取扱医療機関		
●昭和26年6月2日～6月30日生の人		6月生まれで希望の人は特定健診受診券を発行します（有効期限は誕生日の前日まで） 受診券の申込みは健康増進課へ	
●昭和26年7月1日～ 昭和27年3月31日生の人		5月下旬、健康増進課より受診券を送付します（有効期限は誕生日の前日まで）	

●個別健診をご希望の場合は、必ず事前に電話をし、医療機関の指示に従っていただきますようお願いいたします。

●集団健診（日曜を除く）・個別健診（一部医療機関除く）とも希望により肺がん検診を実施しています。

●集団肺がん検診（間接撮影）は100円、個別肺がん検診（直接撮影）は400円です。（70歳以上の人又は市民税非課税の世帯に属する人は無料です。市民税非課税の世帯に属する人は必ず事前に健康増進課にお問い合わせください。）

●乳がん検診と子宮がん検診はいずれも2年に一度の受診となり、乳がん検診は年度末年齢が40歳以上で偶数年齢の女性、子宮がん検診は年度末年齢が20歳以上で偶数の女性が対象です。

乳がん検診の費用は年度末年齢40～49歳：1500円、年度末年齢50歳以上：1,200円。子宮がん検診の費用は頸部：500円です。

WEB予約の場合は「特定健診（乳がん・子宮がんセット）」を選択し、電話予約の場合は「同日受診を希望」とお伝えのうえ、予約をしてください。

●市外の取扱医療機関で受診された場合は、貧血・心電図・眼底検査は国の基準に基づき、健診結果から医師が必要と認めた人の実施となり、尿潜血は実施されません。

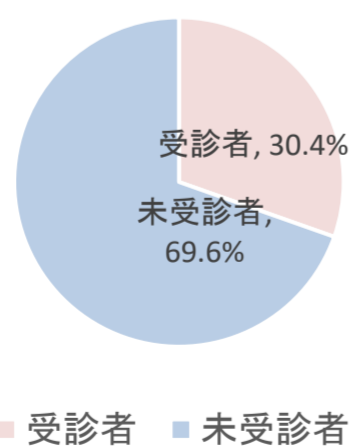
●大阪府医師会との集合契約をしていない医療機関では、市の特定健診は受診できません。

●健診結果について：集団健診を受けられた場合は、**約1か月後**に郵送でお返しします。個別健診を受けられた場合は、結果が出揃う1～2週間後に「**必ず受診した医療機関で結果について説明を受けてください。**」（市からの封書による結果通知は**2～3か月以上**かかります。医療機関によっては**4～6か月後**になる場合があります。）

●令和8（2026）年度中に75歳になる人のうち、74歳のうちに国民健康保険の特定健診を受ける人は、後期高齢者医療健診[令和8（2026）年度分]を受けることができません（どちらかを受診）。

門真市国民健康保険加入者の特定健診受診状況

令和6年度 特定健診受診率



令和11年度までの国の目標

特定健診の受診率 **60%**
特定保健指導の実施率 **60%**
メタボとメタボ予備群の減少率 **25%**

健診を受けなかったらどうなるの？

受診率が目標に達しない場合は、各医療保険者が後期高齢者医療制度に払うお金が多くなり、結果的に皆さんが負担する保険料に影響を及ぼす可能性があります。

また、健診を受けず血液データや内臓脂肪の状態に気づかないでいると、生活習慣病の発症につながり、自分自身の医療費の支払いが増えることにもなります。保険料を上げないためにも、自身の健康を守るためにも、皆さんが健診を受け、日頃から健康に気をつけることが必要です。